

2022年8月24日

各位

会社名 株式会社 坪田ラボ
代表者名 代表取締役社長 坪田 一男
(コード番号：4890 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員管理本部長 清水 貴也
(TEL 03-6384-2866)

第18回国際近視学会（オランダ・ロッテルダム）にて
近視進行抑制に関する9報の研究成果を発表

株式会社坪田ラボ（東京都新宿区）代表取締役 CEO・坪田一男および関連する研究チームは、2022年9月4日（日）～7日（水）にオランダ ロッテルダムで開催される第18回国際近視学会において、近視進行抑制に関わる研究成果を計9報発表いたします。



International Myopia Conference（国際近視学会）

<https://www.internationalmyopiaconference.org/>

2022年9月4日（日）～7日（水）

会場：De Doelen（デ・ドゥーレン）、オランダ・ロッテルダム

国際近視学会は2年ごとに開催されている近視研究領域では最大級の国際学会で、当社は2013年の第13回より継続して参加し、世界の近視研究のリーダーとしての役割と存在感を示しております。

今回は「バイオレットライト仮説」に関わり、その作用機序の中で起きる脈絡膜血流の変化に関する分子レベルのメカニズムの解明や、近視進行抑制への食品からのアプローチ、近視とドライアイと

の関連など、この分野の最先端の報告を行います。中でも当社と慶應義塾大学医学部眼科学教室のチームが世界に先駆けて発見した、強膜（眼球の最も外側に存在するいわゆる「しろ目」）に生じる小胞体ストレスを抑制することで近視進行が抑えられる知見についての発表（*1）は、大きな注目を集めることが予想されます。

また、当社は同学会でブース出展も実施いたします。ブースでは「バイオレットライト仮説」に基づき日本で検証的臨床試験を実施中の眼鏡型医療機器や、開発中の近視抑制点眼薬、日本国内では関連製品が上市しているクロセチンの近視抑制のメカニズムなどを、グローバルマーケットおよび世界の近視研究者に紹介する予定です。

坪田は今回の発表および出展について、以下のようにコメントしています。

近視進行抑制については、世界中で様々なアプローチ方法によって研究が進められているが、私たちは独自のバイオレットライト仮説に基づき、メカニズムの解明から医薬品、医療機器、サプリメントなどの社会実装を実現し続けており、世界でも類例の少ないエキサイティングなフェーズに到達している。今回、世界の大学、研究機関、企業などから、この分野に強い関心を持つ人々が集まる国際近視学会において、私たちの最新の成果を多角的に報告することは、当社だけでなく、日本のサイエンス&イノベーションの価値を改めて示すことになる。また他の多くの知見との交流によって、さらに新しいイノベーションの種が生まれることになると確信している。

今回、当社および坪田が関係する発表は以下のとおりです。

1. Shin-Ichi Ikeda, Kazuo Tsubota et al., (*1)
Myopia Can Be Controlled By Intervention in Scleral Endoplasmic Reticulum Stress
2. Yan Zhang, Kazuo Tsubota et al.,
Role of VEGF Secreted from Retinal Pigment Epithelium in Choriocapillaris and Axial Length Maintenance
3. Junhan Chen, Kazuo Tsubota et al.,
Identification of Key Genes and Pathways Involved in Myopic Choroidal Angiogenesis and Drug Discovery Based on Biomedical Data Analysis
4. Jing Hou, Kazuo Tsubota et al.,
Ginkgo Biloba Extracts Altered Choroidal Blood Perfusion in Mice

5. Heonuk Jeong, Kazuo Tsubota et al.,
Alpha-1 Blockers Suppress Lens-Induced Myopia in Mice by Maintenance of Choroidal Thickness
6. Toshihide Kurihara, Kazuo Tsubota et al.,
Omega 3 polyunsaturated fatty acids showed suppression of choroidal thinning and subsequent myopia inhibition by lipidomic analysis in murine experimental models
7. Ziyang Ma, Kazuo Tsubota et al.,
Post Lens-Induced-Myopia Emmetropization: Binocular Compensation in Progression And Recovery of Myopia
8. Kiwako Mori, Kazuo Tsubota et al.,
A Randomized Controlled Trial for The Effect of Violet Light Transmitting Eyeglasses on Myopia Progression In Children
9. Kazuo Tsubota
Choroidal Thickness and Tear Breakup Time are Related in Myopia Patients: Supportive Evidence for the Correlation between Myopia and Dry Eye

以上